

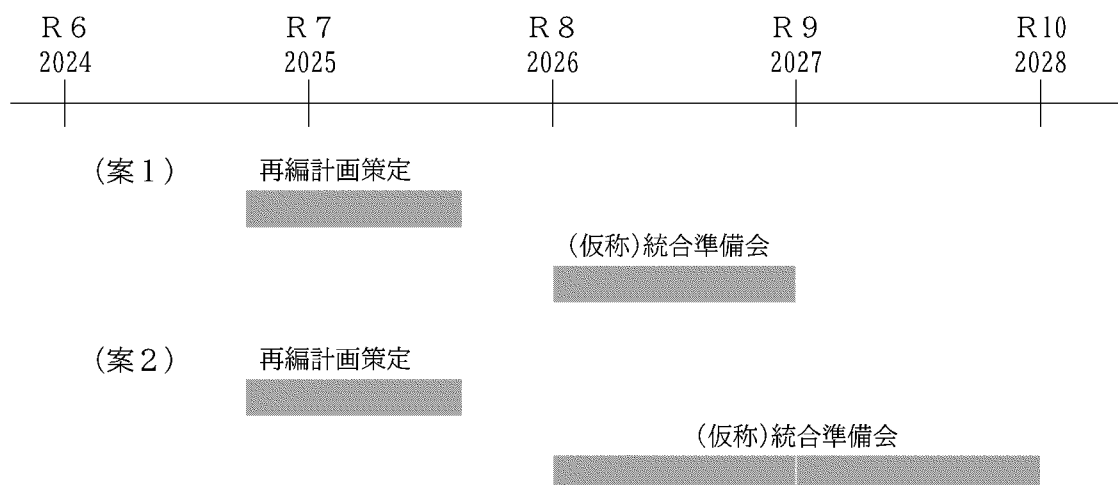
学校再編等審議会 これまでの協議内容等の整理 (R6.7.9 資料版)

- ・協議の際に該当箇所を探しやすいよう、「・」表記から数字表記に便宜的に変更。
- ・教育効果各項目数字後の※1は「小規模校でできないわけではないが、再編・統合により標準規模の学校になることでよりよい教育的効果が見込まれるもの」を、※2は「小規模校ではできないこと」を表す。

観点	答申記載事項 (案・たたき台)	備考/参考資料や実績等
1 前提	<p>1. «人口の減少と少子化»</p> <p>1) 少子化の影響により、1校・1学年当たりのクラス数が減少していく</p> <p>2. «小規模校のよさ»…審議会委員としても認知しているところ</p> <p>1) 教師の目が行き届きやすく、一人一人にきめ細かな指導が行いやすい</p> <p>2) 意見や感想を发表できる機会が多くなる</p> <p>3) 一人一人がリーダーを務める機会が多くなる</p> <p>4) 運動場や体育館、特別教室などが余裕をもって使える</p> <p>5) 地域の協力が得られやすいため、郷土の教育資源を最大限に生かした教育活動が展開しやすい</p> <p>6) 教員が児童の名前をすぐに覚えられる</p> <p>7) 機動性が高い</p> <p>8) 学校が近い場合 (が多く) 距離的な利便性が高い</p>	<p>・児童生徒数及び学級数 (参考資料集 P. 13~22)</p> <p>・審議会第4回資料等</p>
2 教育効果	<p>下記●に示す事項により、「三芳町立小中学校適正規模適正配置の基本方針」に示す規模を保てるよう、再編を進める必要がある。</p> <p>●1. 集団の中で、多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて、一人一人の資質や能力を伸ばしていくことが必要</p> <p>1) ※1多様な考えに触れ、自己の考えを深める学習過程は、一部の発言力の強い児童、学習ができる子に引っ張られてしまうことを防ぎ、話し合い活動、グループ活動、共同作業が可能となる</p> <p>2) ※1自分の意見をもちみんなの前で発表する、人の意見を聞き意図を理解しようとする、折り合いをつけ最適解を探し出す、協力して活動する喜びを味わえる</p> <p>3) ※1互いを高め合う機会が得られる</p> <p>4) ※1児童が欠席等の場合でも他の児童がフォローできる</p> <p>5) ※1体育、音楽、総合、特別活動、学校行事などで多様な集団活動を経験できる</p> <p>6) ※1多様なクラブ、委員会の設置が可能となり、児童の興味関心に応じた活動の場が確保できる (例：上富小/6委員会・4クラブ 三芳小/8委員会・11クラブ)</p> <p>・</p> <p>●2. 多様な人間関係を育み、社会性や協調性を育む環境づくりを進めることが必要</p> <p>1) ※1いろいろな友達と関わり合うことで、自分と友達の長所・短所に気づき、それを踏まえた上での人との関わり方を学ぶことができる</p> <p>2) ※1中学に入って大人数の中で少数派として寂しい思いをするより、同じ中学に行くのなら早い内から同じ集団で生活させるメリットがある</p> <p>3) ※2人間関係の固定化を防ぎ、多様な人間関係を築ける学級編制が可能となる</p> <p>4) ※2固定化された人間関係の中で生まれる諸課題について、クラス替えで解消することが可能となる</p> <p>5) ※2学習活動上や発達上の諸課題に応じた学級編制が可能となる</p> <p>6) ※2男女比の極端な不均衡を軽減できる</p> <p>7) ※2クラス替えを契機として新たな意欲付けを図ることができる</p> <p>8) ※2役割や負担を均等化することができる (特に高学年)</p> <p>・</p> <p>●3. 教職員の確保、指導力向上と負担軽減による働き方改革を進める環境づくりを進めることが必要</p> <p>1) ※1教員個人の力量に依存したり人事異動で学校運営に支障が出たりすることを防ぐことができる</p> <p>2) ※1校内研修の充実による資質向上を図ることができる</p> <p>3) ※1校外での研修、研究協議会に参加しやすい</p> <p>4) ※2多くの教職員による充実した教育活動や諸課題の解決、評価を展開できる</p> <p>5) ※2教材研究、授業準備、学年学級経営について協働で進められ、深化・充実を図ることができる</p> <p>6) ※2経験年数や専門性等、バランスの取れた教職員集団の形成と、それを活かした指導の充実を図ることが出来る</p> <p>7) ※2少人数指導、TT、教科担任制、専科指導などの多様な指導体制を取ることができる</p> <p>8) ※2業務分担による負担軽減を図ることができる (働き方改革)</p> <p>9) ※2教員が欠席や欠けた場合のフォローが比較的容易にできる</p> <p>・</p> <p>以下の◆に示す事項については、再編を進めるうえでの懸念点。町及び教育委員会において、対策を講じて進めていく必要がある。</p> <p>◆4. きめ細かな指導、個に応じた指導</p> <p>1) 現在の体制が望ましいと考える保護者等も多かった</p> <p>2) 教員増による習熟度別指導などの個に応じた指導、教科担任制の実施を検討すべき</p> <p>3) 一人一人を大切にする学級経営、教員の教育相談・カウンセリング技能の向上及び生徒指導、教育相談体制の充実を図っていくことが望まれる</p> <p>・</p>	<p>・三芳町小中学校適正規模適正配置検討委員会答申 (参考資料集 P. 38~52)</p> <p>・三芳町小中学校適正規模適正配置基本方針 (参考資料集 P. 36~37、53~54)</p>

		<p>◆5. 郷土学習</p> <p>1) 継続できるものについては、継続していくことが望まれる</p> <p>.</p>	
3	施設	<p>1) 本審議会では財政に係る部分は答申事項としない</p> <p>2) 統合した場合の三芳小学校のキャパシティについて、教育委員会事務局より問題ない旨を確認した</p> <p>◆1. 環境整備</p> <p>1) 統合後の学校施設については、より充実した環境整備に努めるべき</p> <p>.</p>	<p>・小中学校適正規模適正配置検討委員会第4回資料</p> <p>・審議会第3・4回資料及び同第4回参考資料1,2</p>
4	通学	<p>◆1. スクールバス等の運行</p> <p>1) 上富小学校から三芳小学校に通学することとなった場合、教育委員会事務局より、スクールバス等の通学手段の確保については、取り組むべきものとして示された</p> <p>2) 保護者等の懸念が最も大きい部分</p> <p>3) 審議会においても、基本方針に示される距離では、特に小学校低学年の負担が大きいという意見が多かった</p> <p>4) 上富小学校から三芳小学校への通学については、基本方針に示された距離だけでなく、状況をさらに研究し、「児童生徒の安全面を第一に、心身の過度な負担とならないことを考慮し」た通学方法について検討を進めていくことが望まれる</p> <p>.</p> <p>◆2. 通学路の安全対策</p> <p>1) 交通指導員の配置、スクールゾーンの指定、看板の設置についても検討を進めていくことが望まれる</p> <p>.</p>	<p>・審議会第4回資料及び同参考資料1,2</p>
5	ケアとコミュニティ	<p>◆1. 児童の不安や悩みへの対応</p> <p>1) 統合校同士がなじめるような交流活動（合同授業、交流活動、合同運動会/音楽会等）の展開が必要</p> <p>2) その他、児童の戸惑いがないような取り組みについては、統合前から実施するべき</p> <p>3) 保護者の参観等の機会を設けることも望まれる</p> <p>4) 教育相談体制の充実（スクールカウンセラーの配置など）を図るべき</p> <p>.</p>	
6	意見聴取	<p>(参考資料として、アンケートの実施内容と結果を掲載)</p>	<p>・審議会第6回資料</p>
7	その他	<p>◆1. 跡地利用</p> <p>1) 地域活性化のための活用、防災拠点としての位置づけについても、しっかり検討を</p> <p>.</p> <p>◆2. 放課後の時間の確保</p> <p>1) 現在ある放課後の遊べる時間の確保について、統合先となる学校のカリキュラムの工夫等、その確保について検討が必要</p> <p>.</p> <p>◆3. 学童保育室への通室</p> <p>1) 教育委員会事務局より、三芳小内学童保育室のキャパシティについては問題ないと示された</p> <p>2) 上富小学校からの希望者も全員が入れることを前提としていくことが必要</p> <p>3) 長期休業中も安心安全に通室できるような取り組みが必要</p> <p>4) 保護者の送迎についても、負担が軽減するような取り組みが必要</p> <p>.</p> <p>◆4. 保護者の利便性</p> <p>1) 保護者会、学校行事へ参加する際の上富小学区保護者の自動車利用を認めるべき</p> <p>.</p> <p>◆5. 経済的負担の軽減</p> <p>1) 統合後の学校で新たに体育着、学用品等が必要になる場合、町から配布するような取り組みを行うべき</p> <p>.</p> <p>◆6. 住民説明</p> <p>1) 機会をしっかり設け、十分な住民説明を行うべき</p> <p>.</p>	
8	時期と方向性	<p>【上富小学校】</p> <p>【竹間沢小学校】</p> <p>【町立3中学校】</p>	

## 【参考】上富小学校再編の流れ（案）



### 再編計画策定

- ・・・学校再編等審議会よりいただいた答申と町（教委）の考えを元に、関係地域において意見聴取会等を実施したうえで、「三芳町学校再編計画」を策定する。

### (仮称) 統合準備会

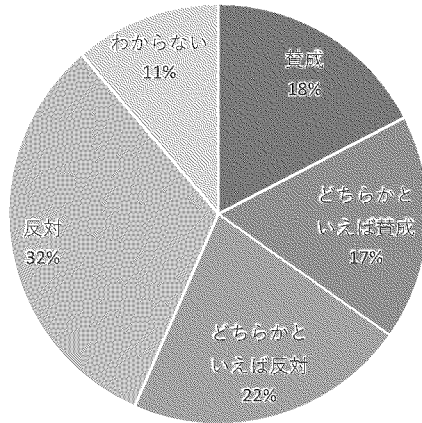
- ・・・関係者により、統合により発生する懸念事項である「通学路（方法）」や「式典開催」等について具体的な事項を検討・決定していく。この期間中において、児童・保護者の学校同士の交流事業を行う。

# 竹間沢小学校の再編（統廃合）に係る意識調査 結果概要

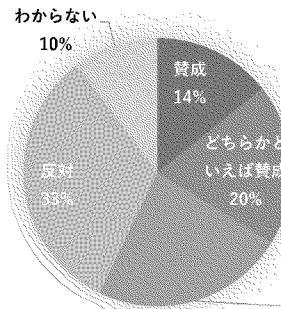
1. 回答率 49%（小学生在籍世帯：51%、未就学児世帯：46%）

2. 統合することについての考え

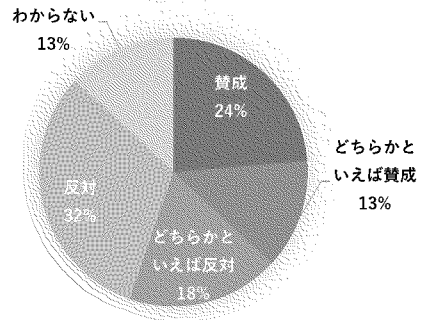
全体



小学生在籍世帯



未就学児世帯



3,4. 竹間沢小学校の再編（統廃合）に係るアンケート／統合することについての考えの理由

概要・主な意見(要約)

3.竹間沢小学校を唐沢小学校と統合することについて 4.上記のように答えた理由の考え

通学

反対/どちらかといえば反対 特に小学校低学年の子達が通うには遠くなってしまい、体力面や防犯・安全面を考えると不安が大きい  
ため  
唐沢小学校までの通学路となるであろう道路は歩道も狭く、非常に危険で通学路として不適切だと思うため  
歩道の整備をしっかりとるか、登下校はバスで竹間沢小まで運ぶなど、経費はかかるが通学の安全性が確保されることが必要だと考えるため  
本来であれば自転車通学の距離だと思っており、教科書など完全置き勉でないと厳しい  
小学校が近い事を優先に家を購入したため

教育効果

賛成/どちらかといえば賛成 中学生になる前にクラス替えの経験をする、子どもたちもコミュニケーション能力が柔軟になるなど、立ち位置も変わったり今までは違う一面がみれたり成長につながると思ったから  
生きていく上で人との関わりやコミュニケーションが必要であり、児童の数が多く経験や学ぶことが多く、様々な考え方の人と知り合い、広い視野を持ってほしいため  
刺激し合う人数が少ないので、切磋琢磨して伸ばせる部分も狭まるのではという懸念があるため  
行事も縮小してしまい、上の子たちは体験できたことが、下の子はできない事が増えた。学童期には、たくさんの人と関わりを持って様々な経験をすることが重要だと考えるため  
放課後クラブや部活動がないため  
人数が増えるのは子供にとっては刺激があって、統合しても少人数のクラス割にすれば先生の目も行き届くし勉強もしやすいと思うため  
小中一貫教育に期待ができるため  
中学で唐沢小の子どもたちの活躍が目立つのが明らかだったため  
人数が少なく、勉強や生活面で先生に親身になって頂けた  
反対/どちらかといえば反対 竹間沢小学校の目の行き届く少人数での教育が、子どもたちの安全と育成に良いと考えるため  
小学生はいろいろな経験からいちばん吸収する大切な6年間だと思うので、一人一人に目が届く小規模の良さを活かして一人一人の成長を伸ばしてほしいため  
小規模の利点として様々な価値観にじっくりと向き合うことができることがあると考えるため  
学年にとらわれない異年齢の繋がりが増えて交流できているため  
小規模なら埋もれずに活躍できる機会も増えて自信が持てるようになっているため

		<p>1学級しかない状況でさえも担任の先生が目が行き届いているとは思えず、人数の少ないこの環境から2学級、人数も増えることには不安を覚えるため</p> <p>社会環境が激変・多様化していく中で、子供を取り巻く家庭環境も多様化・複雑化しており、個々に合った教育とするにはよりきめ細やかなアプローチが必要であると考えたため</p> <p>わからない 少人数で特に不満はないものの、小学校の数が減る事でより1つの小学校に力を入れて行けて子どもたちによりよい運営が出来るのならそれもいいのかと思うため</p> <p>去年、音楽の先生が不在で十分な指導を受けられなかった。今年も家庭科の先生がいないが、統合すれば少しは解消されるのかと考えるため</p>
<b>教員</b>	賛成/どちらかといえば賛成	小規模校だと教員の仕事の分担も多く、負担が大きいため
	反対/どちらかといえば反対	小学校教員をしている自分自身、1クラスの人数が少ないことでより丁寧に見とることができ、先生の負担も少なく、子どもたちの未来を切り拓く力をどんどん高めてくれると期待できるため
<b>人間関係</b>	賛成/どちらかといえば賛成	大人数の学校の方が、沢山の人と出会いがあって、新しい人間関係を学べ、お友達も沢山作るチャンスがあるため
	反対/どちらかといえば反対	仲が良い事が勿論理想的だが、6年間同じメンバーでトラブルが起きた時にクラス替えが出来ないのは、子どもの的には逃げ道がない環境は心配なため
	反対/どちらかといえば反対	一学年一クラスでは人間関係が固定されてしまい、過ごしにくくなるのが考えられるため
	反対/どちらかといえば反対	人数が少ないと少ない友達の中の関係だけなのが寂しいため
	反対/どちらかといえば反対	狭い世界で保護者間の関係も困難なため
	反対/どちらかといえば反対	竹小のアットホームな雰囲気、顔と名前が一致する関係は、信頼感、安心感の面でも大変魅力的
	反対/どちらかといえば反対	竹間沢と唐沢が三芳東中に進学することでまた新しい出会いを生むので、ずっと同じメンバーで9年間過ごすより良いと考えるため
	わからない	年度が変わっても子どもがそれほど不安定にならず、安心して通わせられているため
	わからない	友達に限りがあり選べない
	反対/どちらかといえば反対	上の子のときにクラス分けがあり、仲の良い子と離れたことで一緒に遊べなくなり、仲間はずれに感じて今も引きずっているのではどちらとも言えない
<b>環境</b>	反対/どちらかといえば反対	藤久保などの地域に比べ、竹間沢はバスも通っておらず、整備されていない危険な公園、お祭り、必要などところに信号がないなどなにもかも過疎となっており、地域の影響を考慮反対
	賛成/どちらかといえば賛成	今の環境に慣れており、子育てしやすい環境を継続してほしいため
<b>財政</b>	賛成/どちらかといえば賛成	今後子供の増加が望めず、維持費の費用や効率性の観点から
	反対/どちらかといえば反対	維持費を考えると強く反対できない
<b>保護者の利便性等</b>	反対/どちらかといえば反対	学童も自宅と職場から遠くなり、自転車での送迎が困難。仕事との両立も難しくなり、全てにおいてデメリットとなるため
	反対/どちらかといえば反対	一年生は最初の1ヶ月は送り迎えが必須。さらにそれを超えても不安がある場合は送り迎えなしし迎えが必要であることを考えると親への普段も増えてくると考えるため
<b>その他</b>	賛成/どちらかといえば賛成	統合し、中学校も変わらない顔ぶれになってしまうのも微妙だと感じる
	反対/どちらかといえば反対	現人数を保てるのならばこのまま統合せずにいてもらいたいが、極端に人数が減り続けてしまうようなら統合しても良いと思う
	反対/どちらかといえば反対	中学で一緒になるので、小学校は別でも良いと考えるため
	反対/どちらかといえば反対	保育所が隣にあり、下の子との送迎も便利のため個人的には現状にとっても満足している
	反対/どちらかといえば反対	将来的に人数がもっと減っていくことになれば、賛成せざるを得ないと思う
	反対/どちらかといえば反対	母校がなくなるのはさみしい、嫌だ
	反対/どちらかといえば反対	竹間沢小学校の校舎を使い、人数が増えるのは賛成
	反対/どちらかといえば反対	幼少期一クラスで、当時はいじめもあり、クラス替えがなく6年間続き地獄だったと思うが、中学校でクラス替えを経験したところではいじめはあるため
	反対/どちらかといえば反対	まだマンションや新興住宅地ができる可能性があり、現在建築中のマンションについても9月以降の入居者の状況を確実に収集するなど、1クラス30人強がいる現時点で、廃校にした場合、より人数が増えてしまうかもしれないし、1学年10人などになってしまっても考えるのは遅くないと考えるため
	反対/どちらかといえば反対	統合することで教育面にこのようなメリットがある、廃校となった跡地の活用により地域にこのような良さが生まれるといったことが見えてくると、考えは変わってくると思う
	反対/どちらかといえば反対	人数が少ないからこそこの環境を利用し、新たな時代を生きていく三芳の子どもたちのために、新しい学校の形をぜひ三芳町が作り、引っ張ってほしい
	反対/どちらかといえば反対	統合対象校の保護者にもっと丁寧に説明と理解を求めるべきだと思う
	反対/どちらかといえば反対	学校を無くすのでは無く街づくりを考え直して欲しい
	反対/どちらかといえば反対	統合した場合、竹間沢小学校の生徒は少数の為、校内での対人トラブルが心配
	わからない	統合することにより、浮いたお金で小学生の設備の拡充や学童保育の時間を長くする（朝も夕方も）等のメリットがあるなら、賛成